城町図書館跡地施設検討ワークショップ

第１回開催報告 (7/20 開催)

刈谷市では、城町図書館（令和 6 年 5 月 31 日閉館）の跡地に、新しい施設を建てることを計画しています。より良い施設にするため、幅広い世代の皆さんと話し合うワークショップを行っています。第１回を令和 6 年 7 月 20 日（土）に開催しました。

キーワードは「集う」「にぎわう」「文礼館」

新しい施設は、「刈谷市まちなかマネジメント構想」（平成 28 年 12 月）や「刈谷市中心市街地まちづくり基本計画」（平成 30 年 6 月）をもとに、子育て世代や学生、地域住民が集い、歴史とにぎわいを感じられる交流施設として活用することを検討しています。また、城町図書館は刈谷藩校「文礼館」の跡地であることから、歴史を感じられる建物とすることを想定しています。

▲歴史を感じることのできるまちのイメージ
（「刈谷市まちなかマネジメント構想」より）

ワークショップは生涯学習課長のあいさつに始まり、ファシリテーターの進行でアイスブレイク、事業説明、グループワークを行いました。参加メンバーは公募で選ばれた方のほか、地区代表の方や子育て関係団体の方、地域の学生などに参加いただいています。

グループワークでは、３つのグループに分かれ、「どんな施設にしたいか？」をテーマに、「どんな？」「なぜ？」「どうやって？」の３ステップで意見を出し合いました。ここでまとめたキーワードを分類すると大きく以下の７つに分類できます。これらを新しい施設に求められる機能ととらえて第２回以降深堀りしていきます。

- イベント・交流・体験
- 学習・図書
- 新しい魅力
- 飲食
- 地域・歴史
- 子ども・親子
- 外部空間

当日まとめたワークシート▶
（次ページ以降に書き起こししています）

Ａは地区代表など地域をよく知る方々のグループ。どこよりもたくさんの意見と史跡についての詳しい意見が出ました。
Ｂは子どもや子育て関係の団体に所属する方々のグループ。「なぜそれがほしいのか？」についてしっかり話し合いました。
Ｃは刈谷市内の中学生・高校生を中心とする学生グループ。自習室について他グループよりも具体的な意見が出ました。

A グループワークの意見一覧（書き起こし・重複は割愛）
テーマ「どんな施設にしたいですか？」

ふせんの色分け

ステップ1 どんな？	ステップ2 なぜ？	ステップ3 どうやって？
何がしたいか、使い方のアイデア	なぜそう思ったか、目的となるもの	具体的にほしい機能、空間、運用方法

外まわり

- 宣伝！こんなとこあるよ！写真スポット
- 外でひとやすみして入ることができる
- 自転車置場屋根つき
- 自転車置場は必ずいる
- みなくるみたいにアンブレラスカイとか
- 前庭に広場があるといい
- 夏涼しくすごせる空間 水が流れている
- 貸館機能あり
- 1Fに縁側をつくる
- 水遊び場
- 外は緑がいっぱい エコ 涼しい空間

学習

- 子ども達の作品を展示
- 寺子屋
- 場所的に子ども（小学生）メイン 子ども達で集まる場所
- 小中高大人まで使えるから
- 放課後の子どもたちの広場
- 勉強の面倒をみてくれる
- 夏休みの宿題を教えてもらえる
- 学生の学習スペース
- 学童保育施設（平日）
- 学校が近いから
- カウンター
- 個室

子ども

- 子どもが走りまわれる
- 赤ちゃんをつれてこれる空間・スペース
- 1歳半～？2歳から3歳の居場所がない
- やわらかいフローリング

図書

- 聞くのが苦手な人も入りやすい
- 図書・本が読める 雑誌が読める 本を借りられる
- 図書館があったんだよって思い出す！
- 子ども、年寄りが利用できる図書スペースがほしい
- 本棚
- 小さい子が多い
- 本を貸す側、借りる側との交流がうまれる
- 読書スペース

機能

- 案内ロボット
- わかりやすいイベント案内板
- 音響設備、貸しスペース、音楽室みたいな
- おむつ交換スペース
- インターネット利用コーナーがあるといい
- 小学生が使える手洗い・トイレ
- 無料 Wi-Fi
- 今時あたりまえだから

イベント・交流

- 企画運営する団体が常駐している
- 食育を目的にしたイベントを開ける空間
- 夏　イベントまっくらにして寝っころがってプラネタリウム
- 全館を休みにしない 一部休み
- イベントスペース
- 人と集まる場所・イベントがある
- 人が集まるから
- おまつり広場
- ミニライブスペース
- むかしながらの遊びで世代を超えて交流をはかる
- 人とであえる場・イベント
- 子ども文化展
- 文化・芸能の発表の場が少ないから
- 観光客・訪れる人への案内所があるといい
- 昔ながらの遊び広場
- 子育て世代の集会場
- 子どもが小学校入学前に刈谷に引っ越してくる若い世代の交流の場がほしい
- 歩行者が休憩するスペースがあるといい
- ワークショップをひらく
- 他世代交流スペース（施設）
- 資料館コラボしたイベントがある
- ウォーキングイベントの発着ポイントになる
- チャレンジショップ
- 若手の夢をかなえる
- チャレンジショップのスペースをつくる

文礼館

- 刈谷のまちができたいきさつ（歴史）を学ぶことができる
- 「文礼館」をイメージできる外観があるとよい
- 文礼館があった
- 文礼の塔と文礼の碑とが一緒にならないか
- 資料館による文礼館の扁額を移設してほしい
- 近隣エリアになる施設 学校との共有、コラボをする
- 刈谷の歴史を学びたいから
- 刈谷を好きになりたいから
- 子や孫に昔話をしたいから

食事・飲み物

- 夏休みとか祝日とか親は仕事なのにお弁当を作らないといけない
- お弁当や軽食を買うことができるブース
- 憩いの場としてキッズスペースがあるといい
- 周辺にカフェがないから
- 子ども食堂 OR 軽食を子どもに提供
- 子ども食堂を運営する
- 1日過ごせるように
- ミニ厨房 数か所
- コンビニがあるといい
- 厨房
- 食堂
- カフェスペース

いやし

- 静かに音楽が聴けるスペース
- ゴロゴロねころびスペース（たたみ部屋）
- ゆっくりしたい
- たたみ

B グループワークの意見一覧（書き起こし・重複は割愛）
テーマ「どんな施設にしたいですか？」

ふせんの色分け

ステップ1 どんな？	ステップ2 なぜ？	ステップ3 どうやって？
何がしたいか、使い方のアイデア	なぜそう思ったか、目的となるもの	具体的にほしい機能、空間、運用方法

カフェ
- 食べる
- 休憩
- 簡単な食事
- 気持ちがくつろぐ場
- ママたち交流
- おしゃれいい気分
- 喫茶スペース

体験
- 映画
- 楽器
- バスケの練習ができる
- 調理実習ができる
- アート
- 工作
- コンサート
- レッスンに使える鏡付きのレンタルスペース
- 近くにバスケゴールがない
- 料理
- 家庭では準備片付けが大変
- 視覚障害の人も楽しめる
- 豆蔵スタジオや体育館はレギュラー使いで埋まっている
- バスケゴールをつくる
- 子どもはやりたがるが準備片付けが大変なので施設でやれるといい
- 体験
- 見たいものは個々で見ることが多そう。名作を見る機会があったら
- 気軽に楽器にふれられる
- 親子、弾性、離乳食、参加者交流
- 調理室をつくる
- ワンコインでできる
- 子どものためのクラフト教室

学校連携
- 声の大きさを気にしない
- 子どもがちょっと集まって話せる所（公園の代わり）
- 勉強ができるところ
- 小学校の後に子どもが待機できる
- 話すうるさくてOK
- 暑さ寒さで公園で遊びづらい
- 学習
- 小学校の隣ならではの施設
- おしゃべり
- 放課後児童クラブをつくる
- 学習、宿題サポート
- 児童クラブのスペースが足りない
- 学生や元教師の方々が働けて子ども達が助かる
- 自習室や図書館では話せない
- 自習室
- 自習できる図書館がなくなった
- 学校後に子どもの居場所がない

屋外
- 幼児のイベント
- 庭
- 広報を見てると小学生以上の対象が多い
- さんぽコース
- 全天候型の施設
- 全天候庭スペース
- 天気が悪い日や暑すぎる日は外で過ごせない
- 小さな子も安全なスペース
- 室内遊具

図書
- スペースだけでOK
- デジタル本
- 全年代でOK
- 絵本
- 本を身近に感じてほしい
- 本の貸出し
- デジタル図書館
- お話会スペース

駐車場スペースがもったいないので駐車場は別の場所

児童館
- 1人でもOK
- おもちゃ
- 児童館がある
- 子の預かり保育
- 子どもが集う
- 他市の施設をよく利用する
- 児童館がない
- ファミサポあるが公共施設で
- 親子が気軽に利用できる
- 遊ぶ
- 幼児園に入ると支援センターが利用できない
- 親子が楽しい
- 子どもが遊べるところ
- 中央支援センターまで遠い
- 親子で楽しむ時間
- 平日、放課後日常
- 見守ってくれる大人が常にいること
- 児童館をつくる
- 夏休みや冬休みに子どもが行くところ
- いつ行っても何かしら楽しめる

多目的
- 広いスペース
- バリアフリー
- 講義ができる
- 休日非日常
- 視覚障害者にやさしい
- 選べる
- 気軽に発表ができる
- フリースペース

C グループワークの意見一覧（書き起こし・重複は割愛）
テーマ「どんな施設にしたいですか？」

ふせんの色分け

ステップ1 どんな？	ステップ2 なぜ？	ステップ3 どうやって？
何がしたいか、使い方のアイデア	なぜそう思ったか、目的となるもの	具体的にほしい機能、空間、運用方法

学習

- 試験期間は自習室が混む
- 学習したい
- 勉強を教え合える
- 話しながら作業したい
- 長時間勉強したい
- 自習室をつくり、自習室だけ開ける時間を早くする
- 本読みたい
- 自習できる場所がほしい
- 自習室としゃべってもよい勉強の部屋を分ける
- 話しながら勉強がしたい
- 近所にできる場所がない
- 家だと話しかけてくる人がいる
- 家は集中できない
- できるだけ広い自習室をもうける
- 暇をつぶしたいから
- 朝早くから夜遅くまでいたい
- 勉強ができる
- 話しながら勉強できる場所が少ない
- 自習室が近くにない
- 自習室
- 学習支援
- 他の施設は9：00～多い 8：00～差別化
- 長時間利用できる
- パソコン利用したい
- 安全なフリーWi-Fi

遊び

- 時間をつぶせる
- 友達と一緒に来ることができる
- 体を動かしたいから
- スポーツしたい
- 遊べるようにしたい
- 遊べる
- 遊びたい
- 仲を深めることができる
- 少し技術がいる
- 郷土資料館とコラボ→遊び道具
- 友人と遊べる
- どんな人でも楽しめる
- 記録で競い合える
- 気軽に立ち寄れる
- カードゲーム
- ボードゲーム
- 亀城っ子チャレンジ
- 一定期間で内容が変わる

食事

- ボランティアがしたい
- 子ども食堂
- カフェ
- 食事がしたい
- ご飯を食べられる
- 食事可能なスペース
- ごはんが食べられる場所が少ない
- 飲食部屋

交流・体験・イベント

- 近所の生徒との交流
- 会う機会が少ない
- 家だけだと地域の人と交流ができない
- 色々な人と交流
- 楽器体験したい
- 交流イベントができる
- 学校で体験して興味がある
- 色々な体験をしたい
- 交流できる場所
- たまにイベントを開催
- イベントできるスペース
- イベントが開かれる場所

地域

- 地域の団体が発表できるイベント
- 祖父母世代との交流
- 文化を学べる
- 地元の情報を得られる
- 地域のことに詳しくなりたいから
- タッチパネルを設置する